

生きることが
希望に変わる
介護設計



有限会社 タイキエ務店

ずっと自宅で生き生きと暮らすために

長年、ボランティアで障がい者と関わり、自らも半身まひの義父を介護してきた経験を持つ設計者だからこそできる、介護に特化した住まいの設計手法があります。単なる段差の解消、手すりの取り付け、設備の導入に留まらない、生きることが希望になり、毎日、家族みんなが笑顔でいられる住まいをタイキ工務店がご提案します。



介護建築にお住まいの鈴木様(87才)。家事はもちろん、歌のレッスンや洋服づくりなど、多様な趣味を愉しんでいます。

ご本人の声

少し体が不自由になっても、他人に気をつかうことなく、最後まで自宅で暮らしたいけど、家族には負担をかけたくない。

ご家族の声

最後まで自宅で暮らしたいと思う親の気持ちは大事にしたいけど、家の中での転倒や事故が心配。

介護建築6つのプロセス

1 ご相談

「段差が気になるようになった」「家の中で転びやすくなった」「ずっとこの家に、このまま住み続けられるのか不安」など、少しでも気になることがあればご相談ください。

2 現地調査

ご自宅に訪問し「普段の暮らしぶり」や「住まいの困りごと」をお聞きします。改築の場合は、「動線の確認」や「ご家族のご希望」などを踏まえて調査をいたします。

3 家族会議

介護設計では、家族全員の認識を共有することがとても大切です。プロの進行役が「ご家族それぞれの本音を引き出し、より良い方向性が見つけられる」お手伝いをいたします。

4 設計提案

住まい手ご本人の希望やご家族の要望をもとにプランを作成し、それをもとにさらに話し合いながら、より良いプランづくりを進めていきます。

5 施工

経験豊富な地元の職人をコーディネートしながら、設計図に従い、丁寧に施工していきます。

6 見守り

完成したら終わりではなく、ご家族のみなさんの変化に合わせて、アフターフォローをいたします。施工に携わるのは地元の職人ばかりなので、きめ細やかな対応が可能です。

介護設計／木造平屋新築

平屋建ての良さ

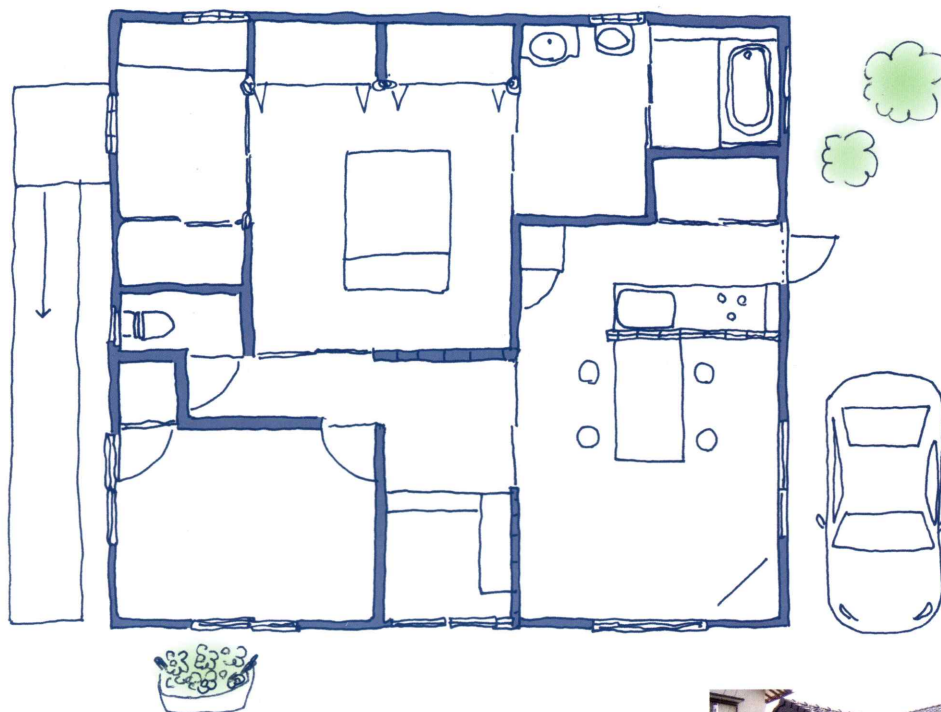
コンパクトで動きやすい
生活動線と冷暖房にかかる
費用の削減ができます。

安心安全な配慮

すべりにくい床材、
手すり、スロープなど
転ばぬ先の杖となります。

災害時対応

耐震や2方向避難、
非常食などの備蓄スペース確保
など災害に備えます。



将来を見通す

介護が必要になった場合に
備えて改修できるよう
間取りや設備を考えます。

生きがいを持つ

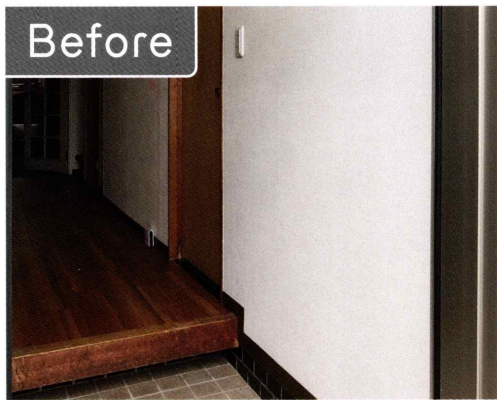
花壇や趣味の部屋など、
自宅で楽しめる空間を
つくります。



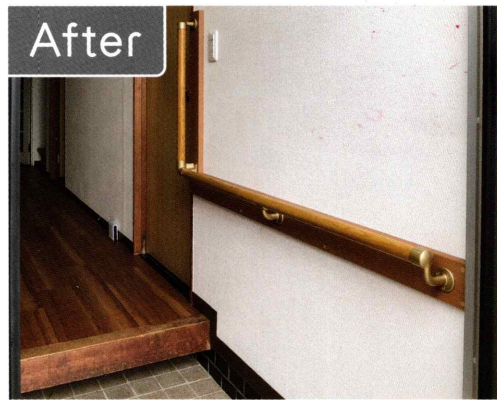
自立した生活を目指す

介護保険制度がスタートし、介護が徐々に社会に浸透してきた昨今、現在の住まいを介護がしやすいようリフォームしたり、新築時でも後々の介護を意識して家を建てられる方が増えてきました。しかし、多くは段差の解消や手すりの設置、設備の導入などを想定する程度に留まり、動線計画や空間のボリューム、家具のサイズ、スイッチ類の適切な配置など、建築としてできることが、まだまだ知られていないことを実感します。そして、こうしたきめ細かな設計面にこそ、自立を促す日々の使いやすさ、介護されるほうも介護するほうも前向きな日々を送ることができる要素が含まれているのです。

介護設計／リフォーム



段差があるため、転倒の恐れあり。



手すりをつけたため、降りやすくなった。



和式便器の上に補高便座をのせて使用していたので、足が浮き、力が入らない。



洋風便器に変えて、便座の高さを低くし、後ろを向かなくても洗浄できるようになった。



浴室入口の段差が12cmあるので、車いすでは入れなかった。



シャワーキャリー(浴室専用車椅子)で入れるようになった。

介護設計／リフォームのポイント

生活動線の見直し

先を見とおす

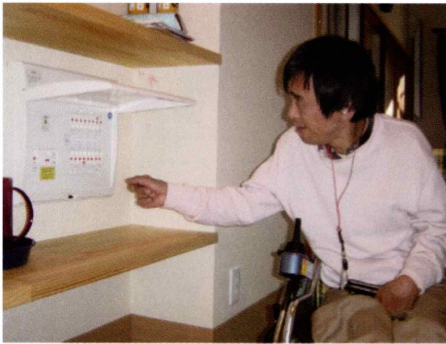
レベルに合わせる

福祉用具との組み合わせ

片付けなどの周辺サポート

建築でできる介護

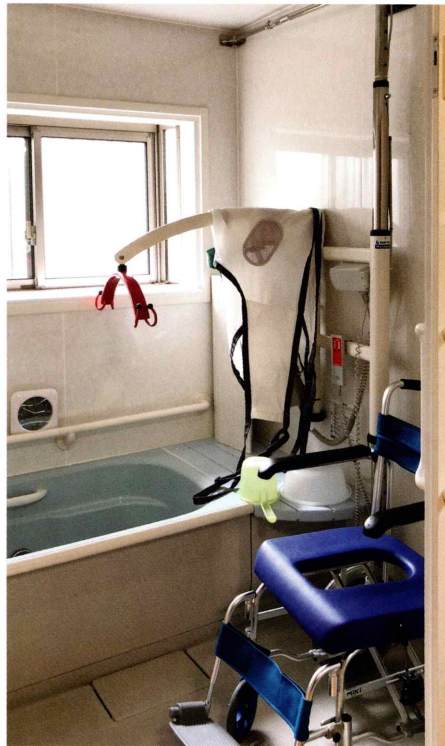
建築が介護の負担を軽くして、ご本人やご家族に希望を与えてくれることをご存知でしょうか。手すりをつける、段差をなくすのはもちろん、家具やスイッチの高さを変える、生活動線を見直すなど、ちょっとした改善や改修で、自分でできることを増やすことができます。そのために「自宅でどのように暮らしていきたいか」を丁寧にお聞きし、段階に応じたオーダーメイドのプランをご提案します。「ご相談」から「見守り」までの、ご家族やご本人に寄り添いながら家づくりを進められるのは、介護と建築の両方に専門性の高さがある当社ならではの強みです。タイキ工務店だからこそ可能な「介護設計」をご提案いたします。



使いやすい高さにブレーカーを設置。



移動しやすく、入りやすいトイレ空間。



入浴できなくなってリフトの設置。



介助しやすい洗い場のスペース。



2方向避難のためのスロープの設置。

住宅から集合住宅、施設まで 幅広く介護建築に対応します。



高齢者アパート・湧泉荘(浜松市北島町)

介護保険は住宅改修に使えます

介護保険制度には、住宅改修に利用できるものが、手すりの取付けなど6項目あります。タイキ工務店では、介護保険での住宅改修をご利用していただく場合には、介護支援専門員と共に支援者一人ひとりの状態をお聞きして、また、動作の確認をし、これからの日常生活のすごし方をどのようにしていきたいのかを丁寧にうかがいます。詳しくはお気軽にご相談ください。



代表取締役社長 鈴木三雄

1996年 有限会社タイキ工務店設立。
以来2,500件以上の介護設計を手がける。

【保有資格】2級建築士・木造住宅耐震診断士・応急危険度判定士・福祉住環境コーディネーター検定2級・長寿社会対応住宅相談員・ホームヘルパー2級
【社会貢献活動】民生委員児童委員・浜松の企業が手をつなぐ災害支援ネットワーク(はままつnanet)世話人・浜松市東区災害ボランティア連絡会会員・浜松市東区協議会委員



生きることが希望に変わる介護設計
有限会社 **タイキ互務店**

〒435-0042 静岡県浜松市東区篠ヶ瀬町314-1
TEL 053-464-5410 FAX 053-464-5404
<https://taikibansei.co.jp>

